



平成 21 年 3 月 19 日

各 位

会社名 株式会社 デイ・セイ
代表者名 代表取締役社長 森 紀雄
(東証一部・コード番号：5234)
問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長 仁田峠 宏司
電話番号 TEL (044) 223-4751

特別損失の発生及び通期業績予想修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

当社及び当社連結子会社は、下記のとおり特別損失の発生に係る事項を決定いたしました。
また、当該特別損失の発生並びに最近の動向を踏まえ、平成 20 年 11 月 6 日に公表しました平成 21 年 3 月期通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしました。
併せて、この状況を踏まえ、役員報酬の減額を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容について

(1) シンセイグループにおけるコンクリート二次製品事業の縮小・撤退

コンクリート二次製品事業については、昨年 2 月に、新生工業株式会社を解散し、シンセイグループ（販売及び製造子会社を統括する株式会社シンセイ、製造子会社である株式会社シンセイ栃木、株式会社シンセイ群馬、株式会社シンセイ福岡の 4 社）に再編し、事業の建て直しを図りました。

しかしながら、昨今の経済環境の急激な変化により、主力製品である化粧ブロック等の市場は更に悪化しており、このまま事業を継続することは困難であると判断し、事業を縮小・撤退することといたしました。

これに伴い、下記のとおり特別損失が発生する見込みであります。

なお、縮小・撤退の内容は次のとおりであります。

①製造

生産拠点を株式会社シンセイ群馬及び株式会社シンセイ福岡とし、株式会社シンセイ栃木については閉鎖いたします。

②販売

株式会社シンセイは、東日本については、化粧ブロックをはじめとするエクステリア商品の販売から撤退し、ホームセンター向けを中心としたエクステリア商品の販売に特化いたします。

西日本については、化粧ブロックをはじめとするエクステリア商品の販売を、製造子会社である株式会社シンセイ福岡に移管いたします。

(特別損失の内訳)

連結

収益性の悪化に伴うたな卸資産の評価損及び固定資産の減損損失並びに希望退職の募集に伴う費用等、その他の事業構造改善費用が発生する見込みであります。

その内訳は、以下のとおりであります。

たな卸資産の評価損失	394 百万円
固定資産の減損損失	392 百万円
その他の事業構造改善費用	429 百万円

個別

上記、コンクリート二次製品事業の縮小・撤退に伴い、当社にてシンセイグループに対する関係会社株式評価損、貸倒引当金及び関係会社関連費用が発生する見込みであります。

その内訳は、以下のとおりであります。

関係会社株式評価損	80 百万円
貸倒引当金	1,209 百万円
関係会社関連費用	135 百万円

なお、当社連結決算におきましては、上記の関係会社株式評価損及び貸倒引当金は発生いたしません。

(2) 大東コンクリートヒダ興業株式会社に対する貸倒引当金

当社個別決算において、連結子会社である大東コンクリートヒダ興業株式会社の財務内容の悪化に伴い、貸倒引当金 421 百万円が発生する見込みであります。

なお、当社連結決算におきましては、上記の貸倒引当金は発生いたしません。

2. 通期業績予想の修正

上記、特別損失の発生に伴い、次のとおり通期業績予想を修正いたします。

(1) 平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）連結業績予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	50,000	300	600	△550	△16 円 13 銭
今回修正予想(B)	48,400	100	300	△2,200	△64 円 30 銭
増減額(B-A)	△1,600	△200	△300	△1,650	—
増減率(%)	△3.2	△66.7	△50.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期通期)	46,071	1,095	1,188	315	9 円 27 銭

(2) 平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）個別業績予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	30,400	800	800	△1,000	△29 円 27 銭
今回修正予想(B)	30,400	900	900	△2,250	△65 円 72 銭
増減額(B-A)	—	100	100	△1,250	—
増減率(%)	—	12.5	12.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期通期)	28,017	1,133	1,157	311	9 円 13 銭

(3) 修正の主な理由

通期連結業績予想数値につきましては、「1.(1)」に記載のコンクリート二次製品事業の縮小・撤退に伴う特別損失に加え、生コンクリート・コンクリート二次製品事業及び管路事業において、建設需要が予想以上に急激に低迷したため、製品販売量の落ち込みが平成 21 年 1 月以降も大きくなったためであります。

通期個別業績予想数値につきましては、「1.(1)」に記載のコンクリート二次製品事業の縮小・撤退に伴う特別損失が発生するためであります。

なお、「1.(2)」に記載の大東コンクリートヒダ興業株式会社に対する特別損失の発生については、前回公表した通期個別業績予想数値において、織り込み済みであります。

3. 役員報酬の減額について

このたびの通期業績予想の修正及び平成20年11月13日公表の期末配当予想の修正を厳粛に受け止め、経営責任を明確にするため、次のとおり役員報酬の減額を行なうことといたしました。

(1) 役員報酬減額の内容

取締役 月額報酬の5～20%の減額

(2) 対象期間

平成21年4月より当面の間

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報をもとに算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上